

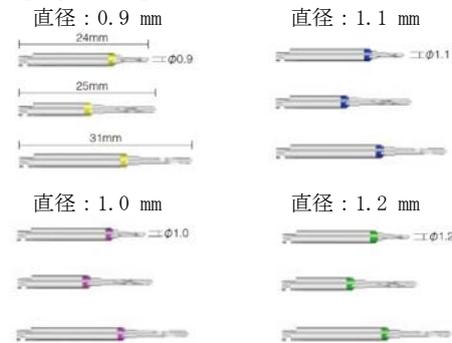
アブソアンカー パイロッドドリル

【禁忌・禁止】

- 1) 本品又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 未滅菌のまま使用しないこと。
- 3) 本品を未洗浄・未滅菌のまま再使用しないこと。
- 4) 本品は骨量が少なく骨質が劣る患者、及び骨粗しょう症等の骨疾患のある患者には使用しないこと。
- 5) 創傷治癒機能が正常でない患者には使用しないこと。
- 6) 適用部位又はその周囲に腫瘍、嚢包、外傷、炎症などの病変を有する患者には使用しないこと。
- 7) 口腔衛生が不良な患者又は口腔衛生が維持できない患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

[形状・種類] (全12種類)



[成分]

ステンレス鋼

[原理]

本品を減速コントラングルハンドピースに取り付けて回転させることにより、顎骨又は歯槽骨に本品の径と同じ寸法の孔を形成する。

[仕様]

1) 寸法：下表の通り (単位：mm)

	全長	作業部	
		直径	長さ
イエロー 0.9mm 24mm	24.0	0.9	5.0
イエロー 0.9mm 25mm	25.0	0.9	9.5
イエロー 0.9mm 31mm	31.0	0.9	9.5
レッド 1.0mm 24mm	24.0	1.0	5.0
レッド 1.0mm 25mm	25.0	1.0	9.5
レッド 1.0mm 31mm	31.0	1.0	9.5
ブルー 1.1mm 24mm	24.0	1.1	5.0
ブルー 1.1mm 25mm	25.0	1.1	9.5
ブルー 1.1mm 31mm	31.0	1.1	9.5
グリーン 1.2mm 24mm	24.0	1.2	5.0
グリーン 1.2mm 25mm	25.0	1.2	9.5
グリーン 1.2mm 31mm	31.0	1.2	9.5

※シャンク部については、「JIS T 5504-1：2001 歯科用回転器具—軸—第一部：金属製」の軸部形状1に準ずる。

【使用目的又は効果】

ミニスクリューを植立する前に、ガイド穴として顎骨又は歯槽骨に本品の径と同じ寸法の孔を形成するために用いる。

** 【使用方法等】

[本品と併用する医療機器]

** ○アンカースクリュー

・ 歯科矯正用アンカースクリュー

** 「アブソアンカーⅢ」(承認番号：22900BZX00130000)

[使用方法]

最高許容回転速度 (回転数)

500 min⁻¹

- * 1) 植立するアンカースクリューの大きさに応じて本品のサイズを選択します。
- * 2) オートクレーブ滅菌 (121℃、20～30分) をします。
- 3) 口腔内及び口腔外の消毒及び清拭を行います。
- 4) ガイド穴をあける箇所を決定し、局部麻酔をします。
- 5) ガイド穴をあける箇所が軟組織、粘膜の場合は、切開をします。(付着歯肉部には切開の必要はない。)
- 6) 必要に応じてラウンドバーで骨の表面にくぼみをつけます。
- 7) 本品を減速コントラングルハンドピースに装着して回転させ、顎骨及び歯槽骨に穴をあけます。このとき、摩擦熱を緩和するために生理的食塩水を本品の周りに注水しながら行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 変形、破損 (錆、表面キズ、曲がり、汚損) 等のあるものは使用しないこと。
- 2) 湾曲したものは穴を大きくあけてしまう恐れがあるので、予め口腔外で回転させて振れないことを確認すること。
- 3) ガイド穴形成時は発熱防止のため、本品の周りに生理食塩水を注水しながら行うこと。
- 4) 本品が曲がってしまう可能性があるため、むやみに力を加えないこと。
- 5) 摩擦熱を抑えるため、こまめに止めたり回転させたりする動作を繰り返すようにし、連続して回転させないこと。

* 【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本品に対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。
- 2) 本品の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 3) ガイド穴形成時には歯根及び、下顎管や切歯管等の解剖学的に危険な部位に触れないよう、植立前後のレントゲン撮影等で観察して行うこと。
- 4) 本品を再使用する際は、洗浄し再度滅菌すること。
- 5) 施術者は本品を安全、有効に使用するため本品や手術に関して十分に熟知していること。
- 6) 指定の最高許容回転速度 (回転数) を超えて使用しないこと。
- * 7) 再使用する際には、必要に応じ清掃液、消毒剤を用いて付着物を除去した後、必ずオートクレーブ滅菌 (121℃ 20～30分) を行うこと。なお、塩素系消毒剤は腐食を避けるため使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・ 本品は、水漏れ、多湿を避けて、室温、常湿にて保管すること。
- ・ 本品は、医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112

取扱説明書等を必ずご参照ください。